



安心

JAL不当解雇撤回ニュース

No129号 2012.03.25
発行:JAL解雇撤回国民共闘事務局
連絡先:航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田5-11-4
フェニックスビル内
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.com>

原告団 多くの支援に支えられながら 勝利判決へ向け頑張っています



くらしと雇用をまもれ!!
茨城労連の総行動に参加

2月16日の水戸駅で宣伝行動。原発に关心の深い人が多く、ビラは順調にはけました。



3月15日 乗員組合の団交

破綻後一方的に中止していたパイロットの養成訓練の再開を求め、団体交渉。団交には訓練生を含む167名の組合員が傍聴に駆けつけました。



各社の記者にレクチャー

3月8日に、マスコミ各社の記者を対象に、裁判の経過と争点等のレクチャーを実施。原職の乗務員から職場の現状が報告されました。当日は17人の記者の方が出席されました。

各党の国会議員に協力要請

判決を前に、各党の国会議員（国土交通委員や厚生労働委員の全議員などを対象に）への協力要請を行っています（写真：3月9日の社民党福島議員への要請）。



また温かな御支援を頂きました

3月上旬に、新婦人鶴岡支部の皆さんから、手作り草履が20足も届きました。これまでにも絵手紙や檄文など、たくさんのお支援ありがとうございます。

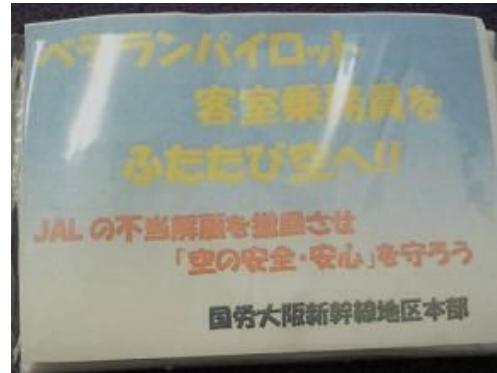


3月5日 東京港湾 春闘海上デモ

冷たい雨が降りしきる中、港で集会を開いた後、8 そうの船に分乗し、東京湾を 1 時間半海上デモしました。海上デモとはいえ原告たちは、横殴りの雨にびしょ濡れになり、生まれて初めて経験に、ただ笑うしかありませんでした。

大阪では大阪出身の原告が頑張っています

3月7日には「なくそう原発」、12日には国労新幹線地区本部の取り組みに参加しました。新大阪駅西口で配布したビラは、ティッシュの中にこんな工夫がなされていました。



3月15日 通信労組ストライキ総決起集会

3月15日は春闘の山場。NTT本社前で開かれた通信労組のストライキ総決起集会では、各団体の代表とともに、原告の山口団長があいさつ。整然と行われているストライキを激励するとともに、共に連帯して闘うと決意を表明しました。

職場復帰めざして
ポスター作りました

現職のCAから嬉しい報告が

今日機内で JAL 不当解雇撤回のバッジを付けたお客様にお会いしました。「私も同じバッジを持ってます」とお伝えしたら、「頑張ってください」と言われました。それだけでも胸が熱くなりましたが、カンパまで頂戴し、降りるときは一番最後に降りられ、また「頑張って下さいと」励まして頂きました。うれしくて涙をこらえるのに必死でした……。応援団いっぱいです。

